

<報道関係各位>

ふるさとの元気と活気が東京ドームに大集結

ふるさと祭り東京2015ー日本のまつり・故郷の味ー

～42万人超が来場！第6回ご当地どんぶり選手権では『米沢牛ステーキ丼』が連覇を達成！～

開催期間：2015年1月9日(金)～18日(日)【10日間】

ふるさと祭り東京実行委員会では、全国各地に伝わる伝統の‘祭り’や‘ふるさとの味’が一堂に会した『ふるさと祭り東京2015ー日本のまつり・故郷の味ー』を開催し、1月9日(金)から18日(日)までの10日間で**421,324人**にご来場いただきました。

最終日の18日(日)には、「第6回ご当地どんぶり選手権」の結果発表・表彰式を開催しました。今回本戦出場の全15どんぶりのうち、**山形県の「米沢牛ステーキ丼」が、見事2015年のグランプリに輝きました。**「米沢牛ステーキ丼」は昨年の第5回に引き続き2回目のグランプリ獲得を果たし、北海道の「うにめし丼」に続く**殿堂入りどんぶり(殿丼)**となりました。

準グランプリ(第2位)は青森県の「**八戸銀サバトロづけ丼**」、**第3位**は鹿児島県の「**志布志発 かがしま黒豚三昧**」でした。**第4位**は大分県の「**寒ブリ漬け丼(熱めし丼)**」、**第5位**は北海道の「**十勝牛とろ丼**」。この上位5どんぶりには次回の全国ご当地どんぶり選手権のシード権が与えられます。なお、グランプリには賞金50万円+副賞、準グランプリには賞金30万円+副賞、第3位には賞金10万円+副賞を授与しました。

グランプリを受賞した「米沢牛ステーキ丼」の米沢琥珀堂 細井隆宏さんは、「とても嬉しいです。大きな目標だったのでホッとしています。少しでも早くお客様に提供できるようスタッフ一丸となつてがんばりました。食べてくださったお客様、店舗のスタッフ、そして地元米沢のみなさんに感謝の気持ちを伝えたいです。」と喜びを語りました。

また、ふるさと祭り東京実行委員会 岩村直道事務局長は、「10日間多くのお客様にご来場いただき本当にありがとうございます。このふるさと祭り東京でお楽しみいただいた、日本のすばらしい文化であるお祭りやご当地の味をぜひ、今度は各地へ足を運んでいただき本物を体感していただくと幸いです。」と語りました。

会期中、〈青森ねぶた祭〉〈石崎奉燈祭〉をはじめ、〈秋田竿燈まつり〉〈高知よさこい祭り〉〈沖縄全島エイサーまつり〉など全国各地のお祭りが会場内で山車の運行や演舞を披露し、「ふるさと祭り東京」から元気と活気を発信しました。各地の有名スイーツ店が「幸せ気分のカップスイーツ」をテーマに限定商品を販売した「ご当地スイーツストリート」も、完売商品が相次ぐなど人気を博しました。

また、開催時間を21時まで延長した「スペシャルフライデーナイト」(1月9日・16日)と1月14日(水)に開催した「女子が嬉しいはッピーあわー」(18時～21時)では18時以降も多くのお客様にご来場いただき、夜間ならではの雰囲気の中、各地自慢の味覚とともに全国のお祭りをお楽しみいただきました。

<第6回ご当地どんぶり選手権・結果>

グランプリ

米沢牛ステーキ丼(山形県)
[米沢 琥珀堂]



準グランプリ

八戸銀サバトロづけ丼(青森県)
[日本で唯一のサバ料理専門店]



第3位

志布志発 かがしま黒豚三昧(鹿児島県)
[志布志いい肉食べさせ隊]



※ご当地どんぶり選手権は、お客様がどんぶりを食べた後に、気に入ったどんぶりに“コイン”を投票していただき、順位が決まります。

本年度7回目の開催となりました「ふるさと祭り東京ー日本のまつり・故郷の味ー」は、皆様のご期待にお応えし、2016年も開催の予定です。今後もお期待ください。